

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11)特許出願公表番号
特表2003-506466
(P2003-506466A)

(43)公表日 平成15年2月18日(2003.2.18)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
A 0 1 N 43/40	1 0 1	A 0 1 N 43/40	1 0 1 C 4 C 0 5 0 1 0 1 D 4 C 0 5 5 1 0 1 F 4 C 0 6 3 4 H 0 1 1
25/02		25/02	
25/04		25/04	
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 55 頁) 最終頁に続く			

(21)出願番号 特願2001-516329(P2001-516329)
(86)(22)出願日 平成12年8月11日(2000.8.11)
(85)翻訳文提出日 平成14年2月15日(2002.2.15)
(86)国際出願番号 P C T / E P 0 0 / 0 8 2 6 9
(87)国際公開番号 W O 0 1 / 0 1 1 9 6 6
(87)国際公開日 平成13年2月22日(2001.2.22)
(31)優先権主張番号 9 9 1 9 5 8 8 . 5
(32)優先日 平成11年8月18日(1999.8.18)
(33)優先権主張国 イギリス (G B)

(71)出願人 アベンティス クロップサイエンス ゲゼルシャフト ミット ベシュレンクテル
ハフツング
ドイツ連邦共和国デー-65929フランクフルト アム マイン、ブリュニングシュトラッセ50
(72)発明者 クツク, トレイシー
イギリス国、セント・オーバンズ・エイ・エル・2・3・エス・エヌ、ブリケット・ウツド、ラーチ・アベニュー・7
(74)代理人 弁理士 川口 義雄 (外4名)

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 殺真菌剤

(57)【要約】

殺植物病原性真菌剤としての一般式 (I) 又は (I) :

【化1】



(式中、各基及び置換基は明細書に定義する通りである)の化合物又はその塩の使用、これらを含む病虫害防除組成物、及びこれらを施用することを特徴とする病虫害防除方法。